

コウトウシュウカイドウ

ぜつめつ きく
絶滅危惧Ⅱ

学名	Begonia fenicis
科名	シュウカイドウ
別名	
区分	草本類
分布	いしがきしま 西表島、いりおもてじま 西表島、よなくにじま 与那国島、 たいわん 台湾、フィリピン



せつ
説
めい
明

さんち じゅりん した は たか 40-80 cm の ねんせい そう
山地の樹林の下に生え、高さ40-80 cmの多年生の草
ほん こんけい は は ね だ は えんけい けい
本で、根茎を這わせて葉と根を出します。葉は円形で径
8-14 cm、葉の縁は鋸歯があります。花は白色や淡桃色
でまとまって咲き、変わった形をしているので目立ち
ます。

葉の形	ハート形
葉の縁	鋸歯
葉の先	鋭尖形
葉の種類	単葉
葉の付方	
葉の基部	ハート形
実の種類	蒴果
花・萼色	白色、淡桃色